レンジフードのシロッコファンとフィルターのお掃除の進め方

レンジフードは誰もがやらなければいけないと思っていらっしゃると思います。しかし、ベトベトした油汚れのお掃除は、面倒そうで、どうしても後回しにしてしまいがちですよね。

そこで、ご家庭でも無理なくできる方法をご紹介致します！　レンジフードの１番大切な部分、シロッコファンとフィルターのお掃除手順のご紹介です。

《準備するもの》

① **油汚れ用洗剤**・・市販の液体洗剤 500ｃｃ（油汚れ用マジックリンなど）

② **お湯**・・・１５ℓほど（夏場：４５℃程度・冬場：６０℃程度）

③ **養生用のシート**・・・新聞紙や使わなくなったバスタオルなど

④ **段ボール箱(ミカン箱ほどのサイズのもの)**

- ・浸け置き用
- ・ガス台表面を傷つけないための養生用

⑤ **小サイズの容器**（豆腐の空容器や紙コップなど）・・・外したネジを入れておく為

⑥ **手袋、エプロン、カッター**

歯ブラシ、割り箸、ゴミ袋

《作業手順》

1.物を移動して養生しましょう。

換気扇の下がガスレンジではなくＩＨの場合には段ボールを敷いておきましょう。

養生には、新聞紙、使わなくなったバスタオルなどが良いです。

（写真①）

2.つけおき用の洗剤を作りましょう。

この方法は、テレビ新聞雑誌等でよく紹介されていますがとても良い方法なので私もお勧めしたいと思います。

まず、シンク回りをすっきりさせたら、段ボールの蓋を外側に折ります。そしてゴミ袋を２枚重ねでかぶせます。そうすると、つけおきの際の保温にとても良いです。(写真①)

（写真②）

また、段ボールの角を２センチ位三角形にカッターで切ってそこからビニール袋の角を出しておきます。(写真②)　そうすると、洗浄後の排水がとても楽になります。

次に、その段ボールの洗い桶の中に45℃ほど（冬場は60℃ほど）のお湯と洗剤を入れます。

（写真③）

※写真③ではシンク内に箱を入れていますが、実際は、排水がシンクに流れるように、箱をシンクの外に置いたほうが後々、楽に作業ができます。

10リットルのお湯に対し500ccの20倍の洗剤が目安です。

油落としの洗剤は、１本400ccなので１本少々使います。

洗浄液ができたら、小さな容器（紙コップなど）に、作った洗浄液を少し入れます。その容器にはファンを外した時の細かいネジなどを入れておきます。そうすることで、紛失防止と浸けおき洗浄が同時にできて一石二鳥です。　さあ、あともう少し！と思って、最後に洗剤を流した時に、ネジも一緒に排水溝に流れていってしまったら、悲しいですよね・・・(T_T)

3、フィルターとファンをはずしましょう。

フィルターは簡単に外れます。小さなつまみを持ってちょっと押してやると外れます。(写真④)　もし外れにくいとしたら油が固まっているからでしょう。その場合は、お湯で温めた濡れタオルを本体とフィルターの接触部分にしばらく当てておくと油が溶けて外れやすくなりますよ。

(写真④)

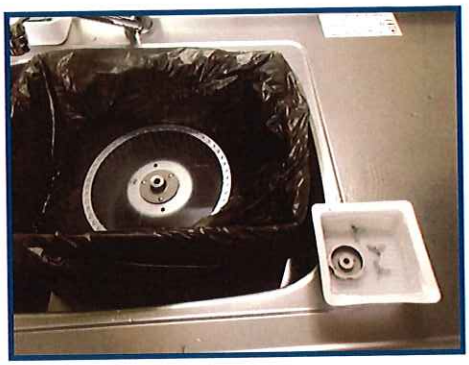
さて、ファンがよく見えてきました。ファンが飛び出さないようにカバーがありますので、ネジを外してカバーをとって下さい。(写真⑤)

(写真⑤)

次にファンを外します。中央に大きなネジがありますので**右回し**。通常では締める方向です。表示もされていますが、間違えないよう注意しましょう。

分解後の部品です。
細かいネジ類は、小さな容器に入れて、洗剤に浸けておきましょう。排水の際、誤って一緒に流してしまうのを予防する為です。

4、取り外した部品を浸け置きしましょう。



これで全部外れたので、フィルターとファンは先程のダンボール箱に、ネジは小さな容器に入れ、フタを閉め 30 分から 1 時間待ちます。この間に洗剤が汚れをしっかり浮かしてくれます。

5、1 時間経ったら続いてファンとフィルターを洗います。

使い古しの歯ブラシと割り箸を使います。ファンのこびりついた汚れを**割り箸**でこそぎ落としたのち、歯ブラシでこすって落としていきます。軽い力で落ちると思いますが、丁寧にこすってください。汚れが取れ、綺麗になったところでファンやフィルターをすすぎます。その際、シンクが傷つかないようにシンク用のマットなど敷いて洗いましょう。しっかりすすいだ後、タオルの上に置き、完全に乾かします。また、洗剤は刺激が強いので、洗浄作業をする際は、必ず手袋・エプロンを着用しましょう。

6、浸け置き用の段ボールを片付けましょう。

ダンボール箱のお湯を排水します。先ほど段ボールに穴を開けましたね。（手順②）そこから出ているビニールをハサミで切れば（手順⑥）、汚水がシンクに一気に流れ出ます。かなり勢いよく出るので、できるだけ小さくカットしましょう。水を捨てたら、段ボールとゴミ袋は畳んで捨てます。

（写真⑥）

8、取り付けをして完成！

あせらずあわてず丁寧に、外した順序の逆に取り付けていきます。特にネジ締めには注意してください。軽く閉まるのが普通です。入りにくい場合は歪みがあるかもしれません。その場合**故障の原因**になりますのでよく注意してください。

以上、シロッコファンとフィルターのお掃除手順をご紹介しました。レンジフードは、分解するのに少し手間に感じるかもしれんませんが、分解することで、効率よく、お掃除しやすくなります。手順さえ覚えてしまえば、結構簡単にできますので、ぜひ、挑戦してみてくださいね！。